



# 平成28年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年4月26日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 レッグス  
 コード番号 4286 URL <http://www.legs.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成28年4月27日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 内川 淳一郎  
 (氏名) 平賀 一行

TEL 03-3408-3090

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成28年12月期第1四半期の連結業績(平成28年1月1日～平成28年3月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第1四半期	2,759	15.6	161	52.0	165	44.4	108	85.6
27年12月期第1四半期	2,387	△7.5	105	△22.6	114	△25.8	58	△25.7

(注)包括利益 28年12月期第1四半期 93百万円 (△29.0%) 27年12月期第1四半期 131百万円 (78.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第1四半期	10.28	10.07
27年12月期第1四半期	5.57	5.41

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年12月期第1四半期	6,027	4,324	70.9
27年12月期	6,275	4,398	69.3

(参考)自己資本 28年12月期第1四半期 4,274百万円 27年12月期 4,348百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	4.00	—	17.00	21.00
28年12月期	—	—	—	—	—
28年12月期(予想)	—	0.00	—	18.00	18.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,670	10.6	275	△8.8	275	△15.8	184	△3.1	17.44
通期	12,600	11.1	915	14.6	915	9.9	612	12.2	58.00

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

四半期決算短信(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年12月期1Q	10,840,000 株	27年12月期	10,840,000 株
② 期末自己株式数	28年12月期1Q	244,400 株	27年12月期	288,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年12月期1Q	10,556,465 株	27年12月期1Q	10,501,986 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による景気対策や日銀の金融緩和を背景に企業収益や雇用情勢に改善の動きがみられ緩やかな回復基調が続いておりますが、中国をはじめとする海外経済の先行きは依然として不透明な状況となっております。

当社グループが属する広告・販促業界においては、景気の緩やかな回復から販促企画の需要について堅調に推移しておりますが、スマートフォンの普及によりインターネット広告等については、今後も多様化するセールスプロモーション手法への対応力が求められている状況にあります。

このような状況下、当社グループでは、中期経営計画において策定した市場戦略に基づいて従来の戦略市場である流通および日用雑貨業界を中心に、VMD商材（注）、WEB連動キャンペーンなど、近年の顧客の販促ニーズの変化に対応した商材提供による既存顧客の深掘りに加え、その他の業界での新規顧客開拓や、キャラクター物販などの商材等、戦略市場および提供サービスの幅をひとつひとつ広げるべく積極的な事業展開を行ってまいりました。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、まず売上高において、飲料およびアミューズメント顧客向け等が好調だったことにより、全体としては前年同期比で増収となりました。売上総利益率に関しては、流通顧客向けの売上総利益率が低下したことにより前年同期比で若干低下しております。

営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益に関しては、主に人件費等を中心に販売費及び一般管理費の増加があったものの、売上高の増収により前年同期比で増益となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は2,759百万円（前年同期比15.6%増）、営業利益は161百万円（前年同期比52.0%増）、経常利益は165百万円（前年同期比44.4%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益は108百万円（前年同期比85.6%増）となりました。

（注）商品展示効果を高めるため、店舗全体の空間デザインから商品の展示・陳列までを統合的に提供する商材およびサービス

### (2) 財政状態に関する説明

#### （資産）

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて247百万円減少し、6,027百万円となりました。これは主に、商品が増加したものの、現金及び預金が減少したことによるものであります。

#### （負債）

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて172百万円減少し、1,703百万円となりました。これは主に、賞与引当金が増加したものの、未払法人税等が減少したことによるものであります。

#### （純資産）

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて74百万円減少し、4,324百万円となりました。これは主に、利益剰余金および為替換算調整勘定が減少したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現時点においては概ね予定の範囲内で推移しており、平成28年2月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、  
当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,361,028	2,153,281
受取手形及び売掛金	2,234,627	2,055,721
商品	281,849	374,870
その他	301,291	349,807
流動資産合計	5,178,797	4,933,680
固定資産		
有形固定資産	11,282	10,330
無形固定資産	21,729	19,164
投資その他の資産		
投資有価証券	528,939	529,078
その他	534,460	535,535
投資その他の資産合計	1,063,399	1,064,614
固定資産合計	1,096,412	1,094,110
資産合計	6,275,209	6,027,790
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	798,670	774,709
未払法人税等	304,780	87,141
賞与引当金	76,367	124,031
その他	338,763	361,352
流動負債合計	1,518,582	1,347,235
固定負債		
退職給付に係る負債	181,245	186,223
その他	176,519	170,225
固定負債合計	357,764	356,449
負債合計	1,876,346	1,703,684
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	220,562	220,562
資本剰余金	347,043	350,491
利益剰余金	3,671,227	3,600,346
自己株式	△52,223	△44,331
株主資本合計	4,186,609	4,127,069
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	69,225	73,042
繰延ヘッジ損益	—	49
為替換算調整勘定	93,100	74,323
その他の包括利益累計額合計	162,325	147,415
新株予約権	49,926	49,621
純資産合計	4,398,862	4,324,106
負債純資産合計	6,275,209	6,027,790

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
売上高	2,387,569	2,759,067
売上原価	1,670,684	1,947,218
売上総利益	716,884	811,849
販売費及び一般管理費	610,962	650,804
営業利益	105,921	161,044
営業外収益		
受取利息	1,144	1,713
受取配当金	1,059	—
為替差益	—	1,164
受取手数料	1,177	1,374
受取保険金	1,450	—
投資事業組合運用益	6,738	—
その他	261	1,538
営業外収益合計	11,833	5,791
営業外費用		
投資事業組合運用損	—	805
為替差損	2,512	—
その他	503	363
営業外費用合計	3,016	1,168
経常利益	114,739	165,667
税金等調整前四半期純利益	114,739	165,667
法人税、住民税及び事業税	53,315	83,282
法人税等調整額	2,964	△26,118
法人税等合計	56,280	57,163
四半期純利益	58,458	108,503
親会社株主に帰属する四半期純利益	58,458	108,503

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
四半期純利益	58,458	108,503
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	80,516	3,816
繰延ヘッジ損益	△72	49
為替換算調整勘定	△7,173	△18,777
その他の包括利益合計	73,270	△14,910
四半期包括利益	131,729	93,593
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	131,729	93,593



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。